



渡辺医師（手前右）ら若手心臓外科医が手技の正確さなどを競った大会

心臓手術 技競う

川崎医科大
センター 渡辺医師優勝
岡山で大会

全国の若手心臓外科

医が手術の技術を競う

大会「チャレンジャー

ズ・ライフ・デモンスト

レーションズ」が14日、

岡山市内であり、川崎

医科大総合医療センタ

ー（同市）の渡辺達也

医師（30）が優勝した。

大会は2010年以

降に大学を卒業した医

師が対象。東京、大阪

で計68人が参加した予

選会を勝ち抜いた8人

が日ごろの修練の成果

を披露した。

人工的に拍動させた

ブタの心臓を使った課

題に挑戦。心臓の筋肉

に酸素や栄養を送る直

径3ミリの冠動脈と

血管を繊細な手さばき

で素早く縫い合わせ

た。専門医らが手技の

正確さや仕上がり具合

を審査した。

3度目の出場で念願

を果たした渡辺医師は

「今までで一番納得し

て手技を終えることが

できた。賞に甘んじず、
今後も努力を続けた
い」と話した。

岡山県関係では、福
山市民病院（福山市）

に勤める岡山大大学院
生の宮本陽介医師（34

）が3位に入賞した。

大会は03年に始ま

り、17回目。岡山市で

13、14日に開かれた日

本冠疾患学会学術集会

の教育プログラムとし

て実施した。

（河内慎太郎）